

**2018年の南北首脳会談に関する
日本、中華人民共和国及び大韓民国の首脳による共同声明
(仮訳)**

平成 30 年 5 月 9 日

- 我々、日本、中華人民共和国及び大韓民国の首脳は、北朝鮮をめぐる現在の前向きな動きについてのこれまでの国際社会による全ての努力を評価する。日本及び中華人民共和国の首脳は、2018年4月27日の歴史的な南北首脳会談において、文在寅大統領と金正恩委員長の間で合意され、朝鮮半島の完全な非核化及び朝鮮半島における恒久的な平和体制の構築という共通の目標を確認した「朝鮮半島の平和と繁栄、統一のための板門店宣言文」を特に評価し、歓迎する。
- 我々、日本、中華人民共和国及び大韓民国の首脳は、南北首脳会談の結果を踏まえ、特に、来る米朝首脳会談を通じ、関係国による更なる努力が、地域の平和及び安定に向けた関係国の懸念の包括的な解決に貢献することを強く希望する。
- 我々は、朝鮮半島及び北東アジアの平和と安定の維持は、我々の共通の利益、かつ、責任であることを再確認する。我々は、この目標に向かい、共同の努力を強化していく。